

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	21-5																																
PDCA	主要事業名	予防接種事業	部課名	子ども未来部 子育て相談課	担当 内線	畑中 423																																	
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 3 - 2 - 1 単位施策：健康づくり 全体事業期間： 令和 3 年度 ～ 3 年度 全体事業費等： 361,862 千円 会計 一般会計 歳出科目： 04.01.02.02.50 3か年実施計画（当該年度事業費等）： — 千円																																						
	事業概要等	事業概要： 予防接種法に基づき、定期予防接種を実施するほか、任意予防接種の一部も、県の補助を受け市が費用助成を行う。また、接種機会を逃すことのないよう、接種勧奨を行う。																																					
		事業目的： 疾病の発生及びまん延を予防し、個人の健康増進と公衆衛生の向上を図ることを目的とする。																																					
		事業内容： 13種類の定期予防接種（全額補助・一部補助）と、2種類の任意予防接種（一部補助）を実施。個別接種勧奨、保育園・子ども園・幼稚園・学校を通じた接種勧奨を実施。																																					
		問題点・課題等： MR2種混合、DT2種混合予防接種の接種率向上のための更なる勧奨。																																					
	予算額	主要事業とする理由																																					
	361,862 千円	疾病の発生及びまん延を予防し、個人の健康増進と公衆衛生の向上を図るため。																																					
	財源内訳																																						
	市費	得られる成果																																					
	352,137 千円	疾病のまん延を予防し、市民の健康が維持される。																																					
	国費																																						
	9,650 千円																																						
	県費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値や目指すべき状態</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①MR2種混合予防接種接種率（1期及び2期の接種率）</td> <td>実績値 99.7</td> <td>94.0</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値 98.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②DT2種混合予防接種接種率（各年度において小学校6年生であった者の接種率）</td> <td>実績値 82.5</td> <td>80.5</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値 89.0</td> <td>89.0</td> <td>89.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						目標値や目指すべき状態	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	①MR2種混合予防接種接種率（1期及び2期の接種率）	実績値 99.7	94.0	—	%	目標値 98.0	100.0	100.0	%	②DT2種混合予防接種接種率（各年度において小学校6年生であった者の接種率）	実績値 82.5	80.5	—	%	目標値 89.0	89.0	89.0	%	その他	実績値				目標値			
	目標値や目指すべき状態	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																		
	①MR2種混合予防接種接種率（1期及び2期の接種率）	実績値 99.7	94.0	—	%																																		
目標値 98.0		100.0	100.0	%																																			
②DT2種混合予防接種接種率（各年度において小学校6年生であった者の接種率）	実績値 82.5	80.5	—	%																																			
	目標値 89.0	89.0	89.0	%																																			
その他	実績値																																						
	目標値																																						
75 千円																																							
0 千円																																							
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果																																					
	303,500 千円	疾病のまん延を予防し、市民の健康が維持された。																																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①MR2種混合予防接種接種率（1期及び2期の接種率）</td> <td>実績値 96.9</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値 100.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②DT2種混合予防接種接種率（各年度において小学校6年生であった者の接種率）</td> <td>実績値 81.9</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値 89.0</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	令和3年度	単位	①MR2種混合予防接種接種率（1期及び2期の接種率）	実績値 96.9	%	目標値 100.0	%	②DT2種混合予防接種接種率（各年度において小学校6年生であった者の接種率）	実績値 81.9	%	目標値 89.0	%																			
	成果指標	令和3年度	単位																																				
	①MR2種混合予防接種接種率（1期及び2期の接種率）	実績値 96.9	%																																				
		目標値 100.0	%																																				
	②DT2種混合予防接種接種率（各年度において小学校6年生であった者の接種率）	実績値 81.9	%																																				
		目標値 89.0	%																																				
C 課題の整理	事業の評価・課題	C MR2種混合予防接種の接種率については、厚生労働省が目標としている95%を達成することができた。毎月の未接種者への個別通知や、保育園、幼稚園を通じての勧奨通知の成果であると言える。DT2種混合予防接種の接種率についても、前年度より増加したが、目標値に達していないため、より効果的な接種勧奨を行うことが課題である。																																					
A 課題の解決方向性に向けた	今後の事業の方向性	改善推進 現在行っている接種勧奨のうち最も効果のある個別勧奨通知など、ターゲットを絞った接種勧奨を継続していく。さらに、勧奨通知の内容を予防意識を向上させるものに変更するほか、従来から行っている学校を通じた勧奨に加え、未接種者へ個別に再勧奨を行うなど、接種率の向上につながるよう工夫していく。																																					
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																	
		①市の関与の妥当性 法廷事務	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない																																	
		②市民ニーズ 高い	⑤成果向上の余地	ある	※対象・手段の変更																																		
		③休廃止の影響 小さい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない																																	

目標項目（予算計上時に作成）

予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）

主要施策の成果報告書で活用